

## 福岡県警察等主催「高校生自転車ヘルメット着用促進動画・ポスターコンクール」受賞作品決定！

～損保協会はコンクールの趣旨に賛同し後援、受賞者に副賞としてヘルメットを贈呈～

日本損害保険協会九州支部委員会(委員長：横山 和広 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 常務執行役員 九州・沖縄地域担当)では、福岡県警察等が主催する「高校生自転車ヘルメット着用促進動画・ポスターコンクール」を後援しており、2月12日(祝・月)に福岡県警察本部で開催された表彰式に後援団体として参加しました。

本コンクールは、自転車ヘルメット着用促進のため、福岡県内の高校生から動画・ポスター作品を募集したところ、動画14作品・ポスター97作品の応募があり、当会も参加するコンクール審査委員会の厳正な審査を経て、表彰式当日に受賞作品が発表されました。表彰式では、福岡県警察 岩下 剛 本部長から「それぞれ独創性があり、創意工夫された素晴らしい作品ばかりだった。ヘルメットは、自転車に乗って交通事故にあった際に、命を守ってくれる大切なもの。福岡県は全国平均より着用率が低く、特に高校生は3.5%と極めて低い。自転車ヘルメットを着用するという意識を持っていただくとともに、周囲の人に対しても着用の輪を広げていただきたい。」と挨拶がありました。

また、来賓祝辞として日本損害保険協会 九州支部 山本 周 事務局長から、受賞者に対し祝辞を述べた後、「自転車運転時には、もしもの際のご自身を守るヘルメット着用と、社会の一員として、条例で義務化されている被害者への賠償に備えた自転車保険の加入をお願いします。」との強い要請をいたしました。

その後、受賞者それぞれに表彰状が贈呈され、損保協会から副賞として自転車ヘルメット(計47個)が贈呈されました。

当支部では、県警察や関係団体等との連携しながら、自転車運転時のヘルメット着用啓発および自転車保険の加入促進に取り組んでまいります。

※受賞作品や表彰式の詳細は福岡県警察のHPをご確認ください。⇒[福岡県警察 高校生自転車ヘルメット着用促進動画・ポスターコンクール審査結果と表彰式開催状況 \(pref.fukuoka.jp\)](http://pref.fukuoka.jp)



岩下本部長主催者挨拶



山本事務局長来賓祝辞



ヘルメット贈呈の様子



集合写真



ポスター部門最優秀賞作品



ポスター部門優秀賞作品2点